

平成 27 年度協働のまちづくりチャレンジ事業の応募及び採択の結果について

1. 応募団体数及び採択団体数

部門	応募団体数	1次審査 通過団体数	2次審査結果 採択団体数	前年度
一般部門	28	22	10	13
【内訳】				
一般提案	21	17	9	
共同提案	6	5	1	
シニア提案	1	0	0	
学生まちづくり	13	12	5	7
合計	41	34	15	20

※ 2次審査（公開プレゼンテーション）

【一般部門】 平成 27 年 6 月 20 日（土）

於：金沢市民芸術村 パフォーミングスクエア

【学生まちづくり部門】平成 27 年 6 月 27 日（土）

於：金沢学生のまち市民交流館 交流ホール

2. 採択団体の企画内容【一般部門】 10 団体

団体名（関係課）	（企画タイトル）・事業のねらい
NPOシニア道場 楽 （情報政策課） （長寿福祉課）	（中高年・シニアの新しい自分みつけよう道場2015 飛躍編） シニアの新しい仕事・やりがい作りのため、シニア生活情報アドバイザー資格取得者創出と自主運営講座を誕生させ、新しい発展モデルを目指す。
【共同提案】 NPO法人クラブぽっと 大学門前町学生のまち推進協議会 （長寿福祉課） （市民協働推進課）	（新たな社会資源を活用した高齢者支援を通じた地域コミュニティ構築事業） 関心はあっても機会がなくてボランティア活動に参加していなかった大学生や地域の方を積極的に発掘するとともに、発掘された担い手を中心として高齢者の居場所づくりとなるコミュニティサロンを開設・運営することにより、“若者と高齢者の持続的な交流による新たなコミュニティの構築”を図る。
かなざわシャルソン実行委員会 （市民スポーツ課）	（かなざわシャルソン 2nd ～金沢郊外を盛り上げよう！～） シャルソン（“ソーシャルネットワーク+マラソン”由来の造語）という新しいイベント企画により、まちの魅力あるスポットの情報を共有しながら市民が交流できると同時に、楽しみながら健康増進を図る。
NPO法人 石川県茅葺き文化研究会 （森林再生課）	（市民の手ではぐくむ茅場づくり@キゴ山） 茅葺き文化の継承とその担い手を育成し、茅刈りによる希少な草原景観の維持と草原を好む絶滅危惧種の動植物の生息地の保全を行うとともに、里山と町を結ぶコミュニティの創生を図る。
もりラバー林業女子会@石川 （森林再生課）	（キコリ☆コレクション ～キコリがマチにやってきた！～） イメージしにくい「キコリ」の仕事をマチナカで再現するため、中心市街地でファッションショー形式のイベント開催し、林業の仕事を女性目線でカッコよく紹介する。また、イベントにおいて、お客さんに「現場を見るツアー」への参加を促し、林業や森づくりへの理解と関心を深める。
NPO法人角間里山みらい （森林再生課）	（金沢の森育と木のおもちゃづくりプロジェクト） 金沢市の「森育」と連携し、森林を学ぶ環境教育と木の利用を促す金沢産材の「木のおもちゃづくり」を提案します。赤ちゃんから始める生涯森育をとおり、環境と森林と産業文化をつなげることを最終目標とする。

oterart 金沢2015実行委員会 (文化政策課)	(oterart 金沢 2015) 金沢の歴史ある寺院文化、さらに金沢の「今」の芸術に触れる機会となるよう、寺院を会場に芸術鑑賞の機会を提供する。また、「金沢駅周辺(浅野川寺院群)」→「にし茶屋街周辺(寺町寺院群)→兼六園・天徳院周辺(小立野寺院群)」という広域的な導線を生み出し、金沢市中心部の周遊を図る。
芸宿 (文化政策課)	(踊る人形) アニメーション(踊る人形)を住民と制作することにより、過疎化の進む石引商店街の記憶や歴史の再発見(再認識)を行う。また、商店街の空き店舗を利用することにより、多様で新しい芸術体験の場を提供する。
福祉水泳 きらり ☆ (障害福祉課)	(障がい者(児)支援応援塾) 障害のある方(児童)についての具体的なセミナーを開催し、実際に支援することを身近に感じてもらうことにより、障害のある方(児童)がもっと多くのスポーツの場に参加できるように、ボランティアだけでなく、保護者や福祉関係者の支援者増加を目指す。
ほっこり朝市サロン (商業振興課)	(ほっこり朝市サロン) 朝市来訪者を中心に「安心見守り隊」として、元気な高齢者が高齢者を助けるグループを結成。お寺境内において「サロン」を開催することにより、元気な橋場町を取り戻す。

3. 採択団体の企画内容【学生まちづくり部門】 5 団体

団体名	(企画タイトル)・事業のねらい
キケンタマゴ	(金沢のら地研究) 金沢市内には文化的価値を持つ土地や建物以外にも、金沢らしい特徴のある土地や建物“のら地”が街のいたるところで身を潜めている。それらの“のら地”を掘り起こし隠れ持った文化的価値を再評価することで、金沢のさらなる魅力の発見につなげる。
金沢学院大学近現代史社中	(古今金沢市街図絵作成プロジェクト) 全国有数の地方都市であった昭和 30 年代の金沢市の中心部の姿を再現した細密かつ立体的な鳥瞰図を作成・設置することで、近現代において金沢の持ってきた魅力を再発見し、金沢への関心・愛着の強化につなげる。
KCI	(石川の魅了発信ムービーコンペプロジェクト) 昨年のチャレンジ事業採択事業「私のまち MOVIE コンペティション 2014」から引き続き行うプロジェクトであり、石川県の市民や学生を対象に“私のまち”の良いところを映像作品でアピールしてもらいコンペティションを開催する。MOVIE の作成や公開を通じて、地域の新しい魅力の発見・発信につなげる。
傘澤プロジェクト	(雨だ！傘だ！KANAZAWA！！) 金沢市は雨の日が多く、雨にマイナスイメージを持たれる場合が多い。不要となった傘を使用したワークショップ、傘のデザインコンテストの開催などを通じて、雨へのイメージをプラスに変えていき「風情のある城下町、金沢」の発信につなげる。
STC	(落ち葉de焼き芋大作戦！！in寺町) 寺町で落ち葉清掃・焼き芋を行うことで寺院の敷居を低くし、寺院本来のコミュニティスペースとしての役割を取り戻す。芋は湯涌から仕入れることで、今後の交流につなげる。また今後、寺子屋イベントなどを開催することでコミュニティスペースとしての発展につなげる。